

# いなづま

発行所 函館地方電気工事協同組合  
 住 所 函館市新川町99番地  
 編集人 荒井孝一  
 印刷所 有限会社 豊國堂印刷

## [組合だより]

一、1月12日午後1時より新年以降の訓練方法及細部打合せのため、学年主任会議及指導員会議を開催し、教師用テキスト（事業内作製）を配布し、万全の訓練態勢の確立につとめました。

二、1月19日午後安定所主催による集団求人8団体の打合せ会議は、当組合二階会議室で行なわれました。昨年12月10日現在における就職希望中高校生を主対象として、今後の求人対策について具体的方法の研究に真剣な討議が交わされました。卒業生数の減少に鑑み、如何にして求人数量を百分充足するかについて日夜各業界共頭を悩ましているところですが業界としても只安定所側の意見指示に盲従することなく、どしどしアドバイスを与え需要を満足するよう努力せねばならないと痛感しています。

三、1月26日新年恒例の懇親会を湯の川ヤマトで開催、事務局より工業組合調整規定案について簡単に説明があり、其の後北電船山支店長を迎えて懇親会に入り、九十人の組合員が一堂に会して有意義に終了致しました。  
尚この席上組合機関紙「いなづま」創刊号を配布し、今後組合活動に貢献するため協力を約しました。

四、1月28日北海道技能五輪函館地方大会が訓練協会の主催により、日吉町総合訓練所に於いて行なわれ、参加者14名中第1位より第9位までを入賞とし、この9名は2月11日札幌に於いて行なわれた全道大会において次の成績を収めました。



庶務訓練  
姫岩徳江  
材料免許  
池田善三郎  
会計人事  
石井富久子  
事務局長  
横田和穂



第二位 奈良悦郎（北斗電気KK、第1期訓練生）

第三位 七尾英明（日光電気）

第五位 丹羽秀雄（森、水口電気）

尚奈良君は5月中旬行なわれる全国大会に参加する資格を獲得しました。技量においては、他の組合関係者を圧倒していたとは、引率と監督の任に当った野崎指導員（北日本電建社長）の報告です。日常上司の命をよく守り、業務にこつこつとたゆまず努力した結果であると信じます。監督選手諸君の健闘をたたえその労苦に感謝します。

五、2月10日午後1時より総訓実習場において、各中高校進路指導担当教師及職安関係者他業界の方々に対して、電気工事の実習状況を公開し認識を深めて戴くとともに中高校生に対してPRを要請し、求人対策の一助としました。見学者一同事業内訓練の実情を改めて認識したと語り、今後の協力を約してくれました。尚2月20日職安山田職業指導課長が三年生の学科訓練を視察され、若干時間訓話をなされました。

六、2月19日10時より北電主催の防犯灯連絡会議が開かれ、防犯団体関係者が相会し懇談、小寺理事長これに出席し、諸問題に応じ工事業者の立場現況を説明致しました。



(新年宴会 於 湯ノ川 大和)

七、2月22日午後4時より工業組合総代会が行なわれ、之に役員及総代が出席、この席上過般ご説明しました調整規定については、本年一杯に証拠書類を収集した上更めて総代会にはかり手続きをすることと決定されましたので、今後資料の収集については、特段のご協力をお願いしたい旨の広田理事長の要望がありましたことをお伝え致します。

## 八、指定施設の修了証明の発行について

訓練生で所定の単位（各科目70点以上、出席率70%以上）を取得した者は「指導員会議」「運営委員会」の審議を経て、合格と判定された者について、施設の長が修了証明書を発行

することとなっています。只単に試験を受けただけ、又在籍のない者、出席率の少ない者は原則として合格の判定はありません。尚特に実技集合訓練は第2第4の土曜日に夫々午後1時、午前9時より日吉町総訓で行なっていますので、市内は勿論地方関係者も奮って受講を歓迎致します。

又学科集合訓練は1年生午後1時45分より、2年生9時45分より、3年生5時30分より夫々開始しておりますので事業主、父兄、指導員各位は、ご遠慮なくご参観下さい、お待ち致しています。

九、(1)新年度においては、求人票の提出を（対中、高校生）5月20日を以って〆切り6月1日には、安定所へ提出することとなりますので人員充足の計画は早目に行ない夫々準備をして下さい。

## (2)関係整備書類中

## 「就業規則」

「退職給与規定」を年度早々にサンプルとしてご送付したいと予定していますのでお含み下さい。

(事務局)



(技能五輪北海道予選)

## ●● 組合員だより ●●

佐藤電気工業所 佐藤忠治 湯の川町



杜甫の詩に、「人生七十古来稀なり」とありますが、七十四歳の春を迎えて尚白髪瘦軀に元気を秘めて、愛称忠さん事、佐藤さんは率先工事に日夜張り切って居られます、一夜懐しい思い出話を次の様に語って貰れました。

「高等小学校卒後直ちに秋田の花岡鉱山の電気係としてモーターの修理捲替の技術を習得し更に腕を磨くべく、札幌電鉄、美唄炭鉱（最近事故で話題になった）、昭和十一年には函館水電（現在の北電）に入社、動力係りとして現場で活躍、湯の川電業所勤務等を経て、昭和二十七年定年退職しました。」

「往年の名捕手久慈さんも当時水電に居られ、共にチームを組んで試合に臨んだ事もあり、谷地頭球場にはよく通ったものです。」

「在職中感電事故で死亡された方も大分ありました、幸いにも私は大過なく過ごしてこられました。一度みぞの降る晩故障修理の為電柱に登り作業中、ふとしたはずみで動力線の二

線をつかみ電柱上で立ち往生して、これが今生の暇乞かと観念した時、人の話を聞いていた事を思い出し腰を振ったら旨い巧合に手が離れ命拾いをしました。いま息子達の柱上での仕事振りを見て居ると危なっかしくてもどかしく思う時もあります。」

「退職後一時北電の委託集金をやりましたが、昼食の為食堂に入った時、たまたま奥で騒いでいる人を見て羨しく思い、自頃やらないコップ酒を取りよせて呑み、酔った勢いで、集金の途次領収書を多く置いて来て、とんでもない大失策を演じた想い出もあります。」

「たまたま旭旅館の電気工事の話があり、それを機会に工事店を開業することとし、初めての受注で安く見積り過ぎるという失敗もありましたが、その後大正館、湯の浜ホテル、若松、明月と得意先もふえて営業も順調に経過し、今日に至りました。」「現在は息子達も一緒に手助けをしてくれるので助かります。……私は第二乙で戦争には行きませんでしたが、長男は召集で北満に行き、偶然にも北電の三浦さん、中里さんと出合わし、佐藤忠さんの息子かということで、お互いに奇縁を語り合ったそうで、共に無事帰還してきました。」

「子供は男五人女三人で現在全員健在です。趣味は競馬で開催時期が来ると出掛けては、馬の調子を見、馬券を買い期待せざる一攫千金を夢みるのが唯一のたのしみです。」

「最後に私は学歴はないが技術屋として一途に努力して来た事を誇りと思っています。」

(駒井)

第2回目は、雪の少ない下海岸支部を御紹介申し上げます。

2月中旬、春を思わせる暖かい一日支部組合員の集会場所であるUホテルへ取材の為に車を飛ばした。

函館から太平洋岸にまわる岬一帯を下海岸と呼んでいるが、これは昔、ニシン千石場所の、江差方面の、日本海側を、上場所と呼び、太平洋側を、下場所と、呼んでいた名残りが、変じて、下海岸となつたのである。

こここの支部員は結束して昨年9月1日、支部規約を作成、第1回総会を開き、支部長に(有)佐々木電気工業所



副支部長に、東福電機商会、会計に吉田電気商会を選出して、支部員相互の親睦を図り、電気事業の昂揚、技能の向上および技術の研究等をなし、

電気事故の防止軽減を計り、明るい街の発展に寄与するを以て目的とする、と規約第3条にうたっている。

この日、「いなづま」取材班が到着と同時にビールの栓がぬかれ、支部員の健康を祝し乾ばい、ビールの酔いも手伝ってか、なかなか意気盛んに支部の自慢話が飛び出して来た。

ここで支部員の紹介といこう。

(有)佐々木電気工業所 佐々木三男  
古川電気商会 古川忠吉  
佐藤電工舎 佐藤 勝

吉田電気商会	吉田武雄
山崎電気商会	山崎 清
久保田電気工事店	久保田正雄
三恵電気商会	三恵留之助
東福電機商会	東福洲二

の8名が、がっちりと手を組んでいる

### 〔地区だより〕

## 下海岸の皆様

(工藤義一)

下海岸を歩くと、昆布を長く延ばしたような家並みが、海岸段丘を背にしてひっそりと続いているが、海岸を見ると激しい潮流に洗われた奇岩がそびえ、岩礁に打ち砕ける北海の波にたわむれる海鳥を眺めつつ、汐首岬、武井島、日浦海岸などの景勝地を通り、半島の最先端、恵山岬に到達する。

恵山とは、昔アイヌ人がイエサンと呼んでいた。「イエ」とは浮石、つまり輕石、「サン」とは降る、これを合わせて輕石の降る山と呼び、和人が恵山と名付けたとの事である。恵山火山群と呼ばれる火山帶の内で、恵山には現在9個の大きな爆裂口がある。

ものすごい噴出音とともに硫黄ガスがたちこめ、岩石が白くただれて無気味な光景を呈して、大地獄、小地獄と呼ばれている。

最近恵山高原ホテルが出来て、春から秋にかけて数多い観光客がおとずれている亦、ガソウラン、イワツツ、ヒメシャクナゲ等、高山植物も珍しく、海岸には岩の間に温泉が湧き、打ち寄せる海水が交って快い湯加減になるという、珍しい温泉もある。

ここ下海岸で特に目につくのは、日浦海岸ではないだろうか。

巨大な海食崖のそり立つ雄大な自然美、断崖にかかる這い松の青さ、沖の岩礁に散る白い波の花、磯に海草をひろう乙女の姿と、一日中見ていてもあきらを知らない。亦ここには、昭和二十六年に完成した自動装置による無人灯台がある。

北原白秋の詩に

「たろたろとして、波騒ぐ汐首岬  
あさきみぞの青さみどり

ああ、げにいにしえの、

アイヌモシリ  
のべ  
言えよ、今にして、辺の岬々に。」  
という詩があるが、汐首岬も捨てがたい所である。

外にも数々の景勝地がありますので、組合員の方々、是非、暇を作って遊びにきて戴きたいとの事でした。

最後に、支部員は下の漁師町をこよなく愛し、我が町の発展に努力をつづけると力強く語って、特に我々は値くす



しや競争は絶対しない。お互いにゆずり合う精神を發揮し、共に生きる為に努力しているとの事でした。

支部員の自慢話はまだまだつづきますが、紙面の都合もありまして、この辺で記者はおないとまをして、第2回目支部探訪・下海岸地区を終わります。

**梶原邦夫** 梶原電気工業KK社長  
(組合専務理事)

「道楽といつても、いわゆる世間一般の酒色賭ではなく、商売第一、家庭円満を主軸として余暇を利用しての麻雀、ボーリングが、私の道楽といえよう。雀歴は古く、十六歳の頃より覚え始めた。其の頃今の(北)弘電社の一の関氏と手合わせをしたものだ。そして三十五年の経歴だ。今は若い頃とは違い、勝負にだわらず深入りせず、健康を考え週二回位で十二時前には必ず止める様にしているので家

### 私の道楽

内公認の遊びであり、賞品を持って帰る楽しみもある。毎月第二第四日曜日には湯の川見番の妓さん達と卓を囲み、世間話をして興するのも、肩のこりをほぐす良薬かと思う」と言って、怡幅のよい体から笑いが出る。

この様な麻雀なら皆様にお奨めしてもよいと感じた。

(佐藤)



## 「奥様訪問」

「旭電気工業所」佐藤輝夫(夫人)



新企画の「奥様訪問」その一回目は、市外富岡の旭電気工業所。良い意味での控え目な典型的な日本女性、と云う表現がピタリとなる様に感じられる。佐藤夫人にいろいろお話を伺いました。

### ・結婚までのエピソード

庁立高女を卒業後、第一銀行に勤務、そのとき偶々電話増設工事監督に来ていた青年が今の御主人。御主人は結婚を申し込んだが断られ、しょんぼり恩師を訪ねて話をしたところ「お前を振るなんて、とんでもない娘だ、それなら俺が行つて改めて断つて来る」と羽織袴で出かけたものの、会つて話をしている内に「あの娘なら是非一緒になれ」と云う具合に逆転、そして目出度くゴールイン。

### ・御主人と仕事と

「あの方は昔から仕事、仕事で、およそ家中の事は構ってくれません。今でも煙突掃除や大掃除は私一人でやります。尤も近頃は娘が手伝つて呉れます」とと屈託なく笑う。「でも多少ワシマンでも事業を押し進めて行く為には強い個性も必要ですね」と一面深い理解もお持ちです。

### ・若柳流の踊り

幼少から日本舞踊をやり、結婚前は4～5回劇場にも出られた程の腕前、「趣味と云えばこれくらい、近頃はたまにしかやりませんが、娘にはやらしております」「とても恥ずかしくて、もう大衆の前では踊れませんわ」とはにかまれているが、どうしてどうして若柳流の名取りという、大変優雅な奥さんです。

電気日作業の折は朝の三時から社員や応援の人達の朝食や弁当の支度、前夜から眠らぬ日もあるとの事で「危険な作業と昨今の交通事情では心配の連続です。毎月一日は必ず函館八幡宮へ参拝して、無事故を祈願して居ります。矢張り私、古いのですね」と話されますが、現在ではともすれば忘れ勝ちな日本女性の心に久しぶりに接した様な気持ちになりました。

それは別としても、特に外線工事に重点を置いている旭電気の大いなる蔭の力として奥様は御活躍です。「古い」と本人は云われましたが、例えそれを古いと仮定しても、その古いという言葉の奥にある心のやさしさと、その古さは知る人ぞ知るという所でしょうか?

そんなことを感じ乍ら娘さんの範子さんの今春教育大付属中へ合格された静かな喜びにつつまれた佐藤家を辞しました。

(吉田)

### 〔ト報について〕

一、客年十二月三十日在木古内横井電気商会

・横井俊夫氏実母たか様病氣のため他界せられました。

二、二月十一日北電支店資材係長服部宗清氏実父宗矩氏逝去。

総合卸商

隆東電機株式会社

函館市大通町1-4 T 23-6226

電気資材卸

大興電機株式会社

函館市千才町6 T 23-6211

三菱電機株式会社代理店

株式会社(北)弘電社函館営業所

函館市東雲町19-4 T 22-8181

工事材料電化製品

丸晃電気株式会社

函館市海岸町47 T 51-1313

### 北電移動

#### 〈転任〉

経理課長	布施 進氏	札幌支店経理課長
資材係長	服部宗清氏	本店資材課配給係長
作業所長	千石健雄氏	福島営業所長
作業所主任	小林建造氏	道東支店作業所長
工事係	小野吉政氏	滝川営業所副長
通信係長	紺野功一氏	本店通信課工事係長
送電係	川村俊雄氏	俱知安保線区長

#### 〈着任〉

経理課長	神林良明氏	経理部資材課配給係長
資材係長	桃井鴻恵氏	支店労務係長
配電作業所長	岡橋文雄氏	室蘭作業所
八雲営業所長	金子不二夫氏	福島営業所
森営業所長	湊 邦夫氏	苫小牧営業所
作業所主任	金丸大成氏	森営業所

### 思いで〔馬〕

協信電気K.K.社長 かとう ひろし



私の育ちが牧場で馬を育成していた親父の関係で、物心ついた頃から毎日馬の話と実物を見せられ、7歳頃から野原の牧場で裸馬に乗せられていたため、いつの間にか馬に愛着を覚え、20歳で騎兵隊にあこがれ志願し幸か不幸か入隊しました。

それから1年はノモンハン事件に連れて行かれ、全く馬と共に苦労したものです。その後騎兵学校、戸山学校と学生生活を3年送り、また旭川に帰った時は大東亜戦争が始まった翌年でしたから、軍人は勿論一般市民も戦争気分横溢し意気揚がって居た最中で、私共は大変幸せ過ぎるくらい市民の方々に可愛がって貰ったものでした。

隊内では教育専門の様な立場でしたからある程度の自由もあり、朝食前には先ず必ずといっていいほど好きな馬の調教に精出したものでした。そんな毎日の明け暮れで翌年になり4月頃だったと思います。上司から乗馬俱楽部員の指導をやれと言われたのは、処が私はその頃若い者ですし、なお又隊内ばかりの生活でして、市中に乗馬俱楽部があるとは全然知りません。まして話を聴けば花柳界のおねえさん達が主体の女性グループとの事、なんともはやおどろきました。

毎日曜都合つく限りという約束でお引受けし、その後約1年くらい楽しく、ほんわかとしたムードの日曜日の馬乗りを味わい且つ又社会の強勉も種々教えられました。このグループは15名位だったと記憶しています。今でも旭川で一人だけ三味線を持って出ている人がおる様です。これも皆、お馬さんのお蔭と思っています。私は20台をほとんど全部といえるほど軍隊でしたので、いまの世相から見て当時を比較すると全然格段の差のある青春時代であったと思います。然し乍ら私の歩んだ青春時代にもそのときなりに若さを発散する場があり、うまく求め、つかんで自己満足をし健全な日常を送ったと思います。その第一につかんでいたのが馬です。それを思うと益々可愛らしくなり、老境に入りつつある現在でも休日の半日を利用して競馬場で馬と語りつつ、歩み走るひと時にふっと過ぎし青年時代のささやかな楽しかったことを思い浮かべています。

皆様も如何ですか、馬の背に揺られ、風に吹かれ乍らのひと時もわるくありませんが……。

新しい住まいづくり……

松下电工株式会社函館出張所

函館市東川町25 T 函館 23-2958